

SPCPプラズマと強カファン搭載 悪臭環境を想定したプラズマ・オゾン脱臭装置

ASF-450-002/4-SP

特殊清掃業者様向け

◆特長◆

特許を有するSPCP（沿面放電プラズマ化学プロセス）により、反応性の強い化学的活性種（ラジカルやオゾン等）を豊富に生成し、これを大風量のファンで悪臭と攪拌する。悪臭成分との接触効率・反応性が良く、過酷な臭気現場の脱臭で活躍します。

◆仕様◆

型式	ASF-450-002/4-SP
本体電圧	AC100V 50/60Hz
消費電流	約3A
電力	約300W
処理風量	約450 m ³ /h
オゾン発生能力	約4~6 g/h
外形寸法(mm)	460(W)×240(D)×300(H) mm 但し、突起部・ゴム足含まず
重量	約14 kg
オゾン発生方式	沿面放電方式



★★★★ 高オゾン発生量

★★★★ 大風量



プラズマ放電中

企画・設計



Masuda research, inc.

株式会社増田研究所

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-40-11

TEL.03-3818-0472 FAX.03-3818-9818